

令和4年度 岡谷市は

元気に強くなります!

〈特集〉

令和4年度

岡谷市の

予算と事業

令和4年度は「第5次岡谷市総合計画(2019年度～2028年度)」の4年目です。計画期間後半の5年間を見据えながら、計画に掲げる将来都市像「人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷」の実現に向けて着実に歩みを進めていく年となります。

また、時代の流れに沿った施策・事業を積極的、効果的に展開するため、4月1日より組織の見直しを行います。

今月号では令和4年度の岡谷市の予算と主要事業、組織変更について詳しく紹介していきます。

□一般会計	201億9,000万円
□特別会計	58億30万円
国民健康保険事業	45億590万円
地域開発事業	3億930万円
分取造林事業	2,630万円
霊園事業	5,450万円
温泉事業	1,600万円
後期高齢者医療事業	8億8,830万円
□湊財産区一般会計	160万円
□企業会計	129億8,133万円
水道事業	22億7,806万9千円
下水道事業	28億8,608万9千円
病院事業	78億1,717万2千円
□合 計	389億7,323万円

合計

令和4年度岡谷市の予算一覧



予算、施策についての詳細は、「令和4年度 わかりやすい予算説明書」をご覧ください。4月上旬に市のホームページに掲載します。



令和4年度

予算のポイント

令和4年度は、「安全・安心を深化(進化)する年」と位置づけました。市民生活を取り巻く環境の変化に柔軟に対応しながら、将来にわたって持続可能で、多くの夢と希望を描くことができる確かなまちづくりを進めるため、3つの重点施策を掲げ、必要な事業に財源を集中した「三元気 創生 強化予算」として各種事業に取り組みます。

令和4年度

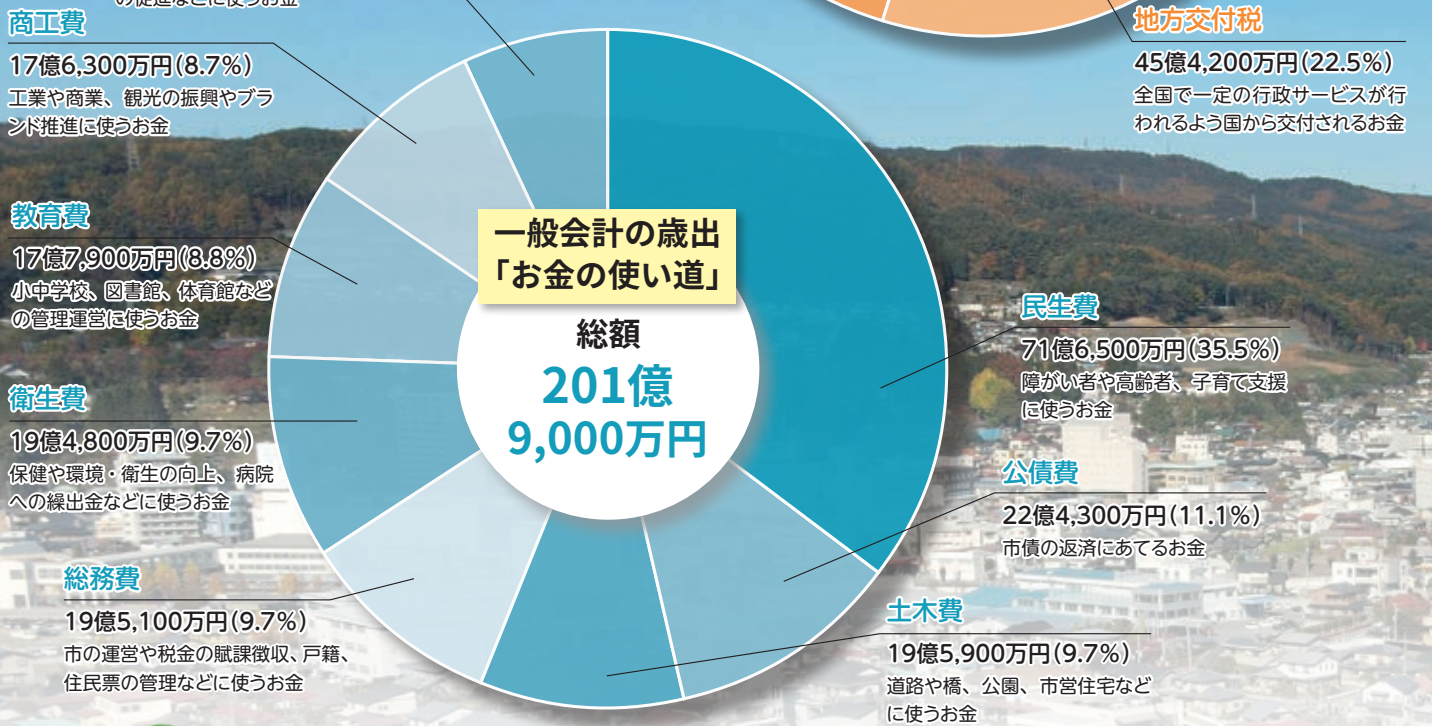
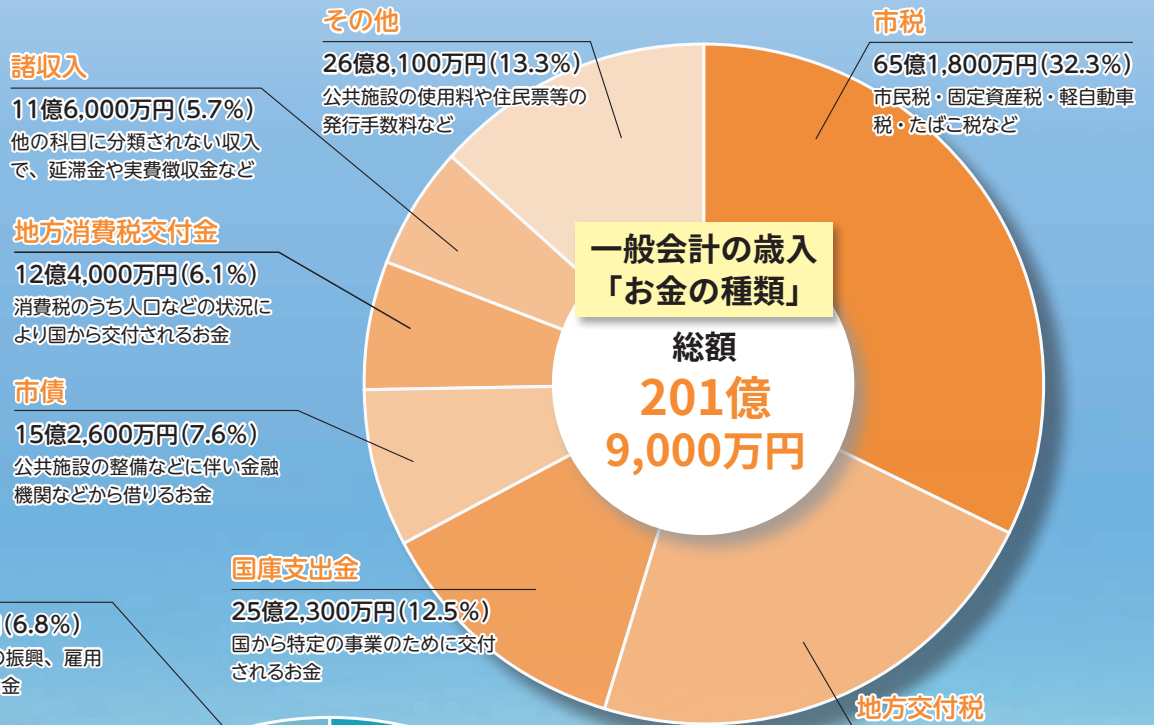
重点施策

1 重点施策 安全・安心な暮らしの実現

新型コロナウイルス感染症への対応や激甚化、頻発化する自然災害に備えた防災・減災対策、地球温暖化対策など、市民の安全で安心な暮らしを実現するための取り組みを加速し、積極的に事業を推進します。

2 重点施策 まちなかの魅力向上

出生数の減少と転出超過が進行し、人口流出が続いていますが、一方では、感染症を契機に都市部の若い世代の地



岡谷市長 今井竜五

このまちに住み続けたい、住んでみたいと思える、満足度の高い岡谷市を市民のみなさまとともに創り上げてまいります。

方への関心が高まっています。デジタル技術の活用や、関係・交流人口の増加に向けて各種事業に取り組み、魅力あるまちづくりを推進します。

重点施策 3 元気・活力の創出

岡谷市の基幹産業であります製造業について、引き続き、事業活動の継続、雇用の持続などにより地域経済の回復を図るとともに、市内事業者の持続的な成長を後押ししていきます。また、未来を担う子どもたちを地域で育てる意識をまち全体で共有し、安心して結婚、妊娠、出産、子育て、教育ができる環境を整えます。

市が管理する河川を強化

河川災害防止対策事業
河川緊急浚渫推進事業

被災した林道施設の復旧

林道施設復旧事業

調整池の排水機能強化

目切公園調整池機能強化事業

防災資機材の充実

我がまちを守る防災資機材緊急整備事業

防災情報の発信強化

防災情報等発信強化事業

避難所へ空調給湯設備を設置

公民館施設避難所環境改善事業

令和3年8月の大雨により被災した道路、河川や農林施設の復旧復興については最優先に取り組むとともに、激甚化、頻発化する自然災害に備えた防災・減災対策についてもより一層注力していきます。



災害
関連

重点施策
1
安全・安心な
暮らしの実現

くまがた。

「元気創生強靱化予算」によって
取り組んでいく事業の一部を
3つの
重点施策
に分けて紹介して

新

**旧岡谷市役所庁舎を
後世に継承**

旧岡谷市役所庁舎保全プロジェクト

市民並びに岡谷市の財産である旧岡谷市役所庁舎を後世に継承するため、安全対策および長寿命化対策による適正な保全を行います。



施設

新

**市内公共施設で
キャッシュレス決済が可能に**

キャッシュレス決済導入事業

コロナ禍における新しい生活様式への対応、利用者の利便性の向上を図るため、市内公共施設窓口でキャッシュレス決済を導入します。



にぎ
わい

**飲食店の新規出店の
支援を拡充**

商業等振興補助金

空き店舗の解消と商店街の活性化を図るため、店舗の改修費や新規出店の賃借料などの一部について補助を行います。飲食店の新規創業者の店舗改修費は補助上限額を引き上げ、まちのにぎわい創出をさらに促進します。



にぎ
わい

重点施策
2
まちなかの
魅力向上

**「シルク岡谷」「糸都岡谷」を
伝承、発信**

岡谷シルク推進事業

シルクの歴史と文化を伝承するとともに、「岡谷でしかできない」シルクを活かした取り組みを推進し、新しいシルク文化の創造、シルク文化によるまちの活性化をめざします。



魅力
発信

新

中小企業の採用活動を支援

「岡谷で働く」UIJターン
採用強化支援事業

採用意欲のある市内事業者の採用力を向上させるため、セミナーの開催や個別相談支援を行うとともに、就職情報サイトの活用などに要する経費の一部を助成します。



産業

新

製造業のDXを支援

DX推進デジタル化ツール
導入支援補助金

市内製造業のDXを促進するため、生産性の向上、業務効率化、人材不足の解消、既存事業の発展に向けた取り組みなどに要する経費の一部を補助します。



産業

重点施策
3
元気・
活力の創出

新

**80歳以上の免許返納者に
福祉タクシーの利用券を交付**
福祉タクシー利用促進事業

運転免許証を自主返納した満80歳以上の市民に対し、福祉タクシー10回分の利用券を交付し、高齢者のより安全な移動手段への転換を促すとともに、外出機会の確保に努めます。



福祉

**蓄電システムの
導入にかかる費用を支援**
めざせ ゼロカーボン推進事業

2050年二酸化炭素排出量実質ゼロの実現に向けて、新たに蓄電システム導入補助金を創設し、住宅への再生可能エネルギー設備の導入を支援します。



暮らし

**新型コロナウイルス
ワクチン接種の機会を提供**
新型コロナウイルスワクチン接種事業

感染症の拡大防止と重症化予防のため、1・2回目接種未完了者への接種機会の提供を継続するとともに、2回目接種完了者に対して追加接種の機会を提供します。



健康

**市民水泳プールを
大規模改修**
スポーツ施設整備事業

安全で安心してスポーツに取り組むことができるよう、スポーツ施設の長寿命化を図ります。



施設

**諏訪湖の魅力向上と
アクセス向上**

諏訪湖周サイクリングロード整備事業
(仮称)諏訪湖スマートIC整備事業

市民総合体育館南側から塚間川先までのサイクリングロードの整備工事と、諏訪湖SAのスマートICにおけるアプローチ道路の築造工事を行います。

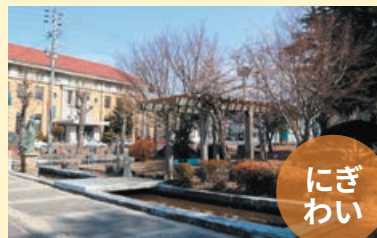


インフラ

新

**蚕糸公園が
生まれ変わる**
蚕糸公園リノベーション事業

市民の誇り・財産である旧岡谷市役所庁舎の歴史的建造物としての外観を活かしたオープンスペースとして、蚕糸公園の再整備を行います。



にぎわい

新

夏休み中の学習支援
おやか小学生夏休み
わくわくサマースクール事業

子どもたちの苦手意識の解消や基礎学力の向上を図るため、夏休み中の小学生を対象に学校の先生による補修、教員OBなどによる科学教室および、自主学習支援を実施します。



教育

**幼稚園・保育園から小学校への
スムーズな移行を支援**
幼保小接続期連携
「おやか絹結プログラム」事業

幼稚園・保育園から小学校へスムーズに移行するため、岡谷市独自に構築したカリキュラム「絹結プログラム」について活用を推進します。



教育

新

3歳児健診の内容を拡充
3歳児健診における
屈折検査導入事業

3歳児健診での弱視見逃しを 방지、弱視の早期発見・治療につなげるため、屈折検査機を使用した検査を実施します。



子育て

時代とともに進化!! 組織体制をトランスフォーム=変革します!



企画政策部長 酒井吉之

企画政策部

企画課

1

「DX推進担当」新設
「行革・公共施設総合
管理担当」再編成

↓ デジタル技術を活用し利便性の向上へ
↓ 将来を見据えた行財政運営の推進

● 国が掲げるデジタル社会に対応した「デジタル・ガバメント」の推進」として、「自治体DX推進計画」に基づく施策を着実に進めるため、「DX推進担当」を企画課内に設けます。
※デジタル・ガバメントはデジタル技術の活用と官民協働を軸として、国と地方、官民の枠を超えて行政サービスを見直し、行政の在り方を変革していくこと。

● 再編成した「行革・公共施設総合管理担当」と「DX推進担当」が連携しながら業務のデジタル化と効率化を進めます。また、公共施設の総合調整については、庁内の部課などと連携しながら個別施設計画を推進します。

地域創生推進課

2

「地域創生推進課」新設

↓ 地域創生事業を一体的に進めます

● 人口減少や少子高齢化などを背景とした地域課題に的確に対応し、「おかやの魅力」発信や、移住・交流施策を推進するほか、関係人口の創出・拡大など、地方への新たな人の流れを強化するため、「地域創生推進課」を設置します。

● 「男女共同参画・多文化共生担当」としてパワーアップ

↓ だれもが豊かで安心して暮らせる社会へ

● 国や社会における男女共同参画などの機運の高まりに合わせ、地域活動の場への女性の参画を促進するほか、国際交流などの多文化共生を一体的に推進するため、「男女共同参画・多文化共生担当」を設けます。

● 「まち・ひと・しごと創生推進担当」として強化

↓ 移住促進をもっと活発に進めます

● まち・ひと・しごと創生総合戦略と人口減少対策の推進に向け、移住・交流などに関する市の担当窓口を明確にし、また、各課で取り組んでいる移住・交流施策の総合調整を図るため、「まち・ひと・しごと創生推進担当」を設けます。

教育部

教育総務課

3

「学びの創生・連携支援室」を新設

↓ 豊かな学びの創生へ向けて

● 少子化が進行する社会に適応した、豊かな学びを推進し、幼保小中の連携と小中一貫教育の検討等を進めるため、教育部の教育総務課に、「学びの創生・連携支援室」を設置します。

市民サービスの一層の向上と、移住相談先を明確にするために、窓口を変更します。

移住相談 地域おこし に関する事など

3階 地域創生推進課

市勢統計等の統計調査 市史販売 など

5階 企画課

4
1
より
窓口
変更

※秘書広報課の秘書担当(褒賞、表彰、姉妹都市交流など)および広報広聴担当(広報おかや、シルキーチャンネル、区長会など)の窓口に変更はありません。

令和4年度 新体制で行うおもな事業

DX推進に向けて取り組みます

新

行政手続きの 利便性向上

自治体DX推進事業

デジタル技術やAIなどを活用し、行政手続きについて、マイナポータルからマイナンバーカードを用いてオンライン手続きを可能にすることで利便性の向上を図るほか、情報システムの標準化・共通化により業務効率化を図ります。



新

LINEを活用した情報発信

LINE公式アカウント導入事業

岡谷市のLINE公式アカウントを取得し、きめ細かい情報発信を行うとともに、メール配信@おかやとの連携により災害情報などを確実に伝達します。



新

マイナンバーカードの 普及と利用促進

マイナンバーカード
普及利用促進事業

大型商業施設および市役所庁舎に休日窓口を設置し、申請受付を行うほか、住民票の自動交付機を市民生活課窓口を導入し、利用を促進します。



人口の増加に向けて取り組みます

Instagramを 活用して魅力を発信

Instagram
フォトコンテスト事業

岡谷の魅力発信、関係人口の拡大を図るため、Instagramを活用したフォトコンテストを開催します。



新

シルクスイートの市外 在住者向けオーナー制度

岡谷・シルクスイート
オーナー事業

遊休荒廃地を再生利用し、栽培・収穫などの生産過程を体験しながら、シルクスイートを受け取ることができる岡谷独自のオーナー制度を創設します。



家賃補助により 若者の移住を促進

若者おかや暮らし
応援事業

若者の岡谷市への移住促進を図るため、定住する意思のある18歳以上29歳以下の学生または勤労単身者に対して、民間賃貸住宅の賃料の一部を補助します。



結婚に伴う 経済的不安を解消

「おかやでスタート！」
結婚新生活支援事業

結婚に伴う経済的不安を解消するため、新婚世帯の住居費、引越およびリフォームなどに必要な経費の一部を支援します。

